

第23回 テーマ展

おし 忍の水物語

—治水と利水—

7月6日^土~9月1日^日

水に立ち向かい、
水とともに生かされる。



「増補忍名所図会」(個人蔵/行田市指定文化財)



「忍御領分絵図」(当館所蔵)



「増補忍名所図会」(個人蔵/行田市指定文化財)

講演会
のご案内

「忍藩領と河川」

講師:幸手市教育委員会 原 太平 氏

日時:平成25年9月1日(日)
午後2時から3時30分まで

会場:行田市郷土博物館 講座室

定員:80名(お電話にてお申し込み下さい)

電話:048-554-5911

行田市郷土博物館

〒361-0052 埼玉県行田市本丸17-23 電話 048-554-5911 FAX. 048-553-4951

おし 忍の水物語

7月6日^土~9月1日^日

—治水と利水—

現在の行田市一帯は忍城下として栄えてきましたが、同時に利根川と荒川にはさまれて複雑に河川が入り組み、治水事業に苦心した土地柄でもありました。忍の人々は、度重なる水害に悩まされ、近世から現代にいたるまで水害からの復興事業や築堤事業などに挑んできました。そして、その豊かな水資源は農業用水・舟運への利用という形でも郷土の歴史に大きく関わってきたのです。

今回のテーマ展では、こうした治水事業、利水事業を中心とした水と行田との関わりを紹介します。

治水

水を治めること。水害に立ち向かうこと。

- ・ 忍の河川
- ・ 水害とのたたかい

忍領利根川通堤川除
普請争論裁許絵図▶
(当館所蔵)



◀ 星川筋出水流域之絵図
(個人蔵/当館保管)

利水

- ・ 農地と水
- ・ 舟運と舟

水に利すること。水とともに生きること。

小針沼裁許絵図▶
(当館所蔵)



▲ 御手格新橋御堤絵図
(個人蔵/埼玉県立文庫館保管)

- 交通 / JR高崎線吹上駅から・行田市駅・行田折返し場・総合教育センター行きバス(前谷経由)「忍城」下車すぐ
・行田折返し場・総合教育センター・工業団地行きバス(佐間経由)「新町一丁目」下車西へ徒歩10分
[JR高崎線熊谷駅から] 行田折返し場行きバス「忍城」下車すぐ
[秩父鉄道行田市駅から] 徒歩15分
[JR高崎線行田駅から] 徒歩15分
■お車で
・市内循環バス西循環コース(右回り)「忍城址・郷土博物館前」下車すぐ
・市内循環バス西循環コース(左回り)「行田市バスターミナル」下車徒歩5分
・市内循環バス観光拠点循環コース(右回り)「行田市バスターミナル」下車徒歩5分
・東北自動車道加須インターから国道125号を東(行田市街地方面)に3分
・駐車場 P1…バス4台、普通車33台 P2…普通車23台

交通案内図



- 開館時間 / 午前9:00~午後4:30 (午後4時以降は入館できません)
■入館料 / 大人200円(団体160円)団体は20名以上 大学・高校生100円(団体80円) 中学・小学生50円(団体40円)
6月22日(土)~8月25日(日)までの期間、古代蓮会館もしくはさきたま史跡の博物館の当日の入館券をお持ちの方は個人でも団体料金とします。
■休館日 7月8、16、22、29日 8月5、12、19、26日

行田市郷土博物館

埼玉県行田市本丸17-23 電話 048-554-5911 FAX. 048-553-4951